

# 三学期学校生活あれこれ

1月

体育ダンス指導1/16,17



特別非常勤講師として繁松知里先生が、体育の時間にヒップホップダンスを教えてくださいました。2日間1・2年生合同で3限4限に取り組みました。「今年は初めからリリですよ。」と先生が褒めてくれた甲斐があり、2日目の発表時には、グループごとに工夫の跡が見られました。後日、2年生のグループ毎の創作ダンスの発表会には、曲は嵐対関ジャニのジャニーズ対決のダンスを披露してくれました。男子もリリで踊っていました。

伝統文化体験事業1月28日(水)



今年は⑤⑥限 2時間あるので、少し大きめのミカンを入れられるぐらいの正方形の低めのカゴを作りました。

まず、最初に森下さんから底の部分の作り方を説明してもらい、クラスごとに円になって、教えていただきました。保護者も6人参加してくれました。



# 地域の人に教わって

美里中共育 伝統体験でかご作り

## 紀美野

紀美野町の美里中学校（大西孝亮校長）で1月28

日、共育コミュニティ事業の伝統文化体験が行われ、1、2年生合わせて23人と保護者らが地域住民に教わってかごを作った。

真国・花野原の森下富夫さんから5人が講師で来校。竹の代わりに、こん包用テープで、かご作りにチャレンジした。底



地域住民に教わりかごを作る生徒

## 文化庁「文化芸術による子供の育成事業「嚢子堂」（京都能楽嚢子方同明会）」2. 4

# 気迫の演奏に感動

生徒共演も 美里中で能楽公演



嚢子方と小鼓で共演する生徒

## 紀美野

紀美野町の美里中学校（大西孝亮校長、生徒40人）で4日、能楽公演「嚢子堂」この国のクラシックを聴く」が行われ、生徒や地域住民らが一流の嚢子方による気迫あふれる演奏を堪能。心を振るわせ、日本の古典芸術を楽しんだ。

京都を活動の中心 都能楽嚢子方同明会が気迫のこもる凛にする能楽師嚢子方会」が来校。笛、小とした音を会場いっぱいの一般社団法人「京鼓、大鼓、太鼓の4 ばいに響かせた。

「いやー」よっ」といった掛け声を発し、緩急激しい「養老水波之伝」、能楽嚢子の真髓といわれる「獅子」の2曲を披露。生徒らは間近で繰り広げられる「本物」に感動した様子だった。







**オープニング「早苗」**  
 始まりの挨拶と能楽の歴史の紹介  
 各楽曲解説  
 かけ声で表現してみよう  
 能楽囃子の表現法「天・地」  
 一休 徳  
 みんなと共演「三番三」  
 巖若水流之伝  
 獅子  
 終わりの挨拶と質問コーナー

**【一般社団法人 京都能楽囃子方同好会】**  
 京都を活動の中心とする能楽師囃子方の団体です。囃子方ならではの能楽公演（同好会能）や能楽囃子の音楽性にもっとも注目を集める「囃子盆」公演、ワークショップやワークショップを企画した学芸公演、子ども達だけで演奏すること、能楽囃子教室など次世代に能楽の魅力を伝える活動を展開しています。天正7年の創立です。 <http://noh-doumeikai.com>

唄	左端豊弘①	森田保美②	杉徳太郎③
小唄	岩若水一①	林吉兵衛②	曾和治郎③
大唄	岩若水豊弘①	岩村 光②	
太唄	井上忠吉①	朝川茂徳②③	
囃子	南倉輝雄 井林久豊①	岩若水正徳②	石井隆彦③



## 「スマートフォンやポータブルゲームに潜む危険」篠原嘉一先生出前授業



**紀美野**  
 美里中学校（ネットリテラシーを高めたい。大西孝亮校長）は23日、町文化センターで情報技術推進ネットワーク代表として、同校やリテラシーサポーターの篠原嘉一さんが講師の出前授業。「スマートフォンやポータブルゲームに潜む危険」と題し、インターネット利用によるトラブルに遭わないようアドバイスした。



ネットの危険性を語る篠原さん

### 人生を変える恐れも

美里中 研修会 ネットリテラシー高める

この他、動画共有サービス「ユーチューブ」にふれ、犯罪に巻き込まれる危険性や広告収入の仕組みを解説。テレビの録画視聴と併せ「好きなものだけ見るようになるので情報が偏る」と訴え、「インターネットは便利

稿サイト「ツイッター」で必要だが、生徒会「のつぶやきは全世界に公開され、削除できずに残り続けるリスクがあると強調。実際のトラブルを紹介し、「匿名性はない。問題画像やマイナスの表現は学校や部活、将来の就職や結婚に悪影響を及ぼし、人生を変えてしまう」と注意を促した上で、安全な使い方をレクチャーした。

「不便体験」もしてと呼び掛けた。

